

別記様式第1号（第6関係）

平成23年度農と福祉の連携によるシニア能力活用モデル事業実施計画書

平成24年吉日

農林水産大臣 鹿野 道彦 殿
(宮城県石巻市長経由)

住 所 宮城県石巻市穀町3番17号
団体名 特定非営利活動法人北上経営総合研究所
代表者 理事長 木 伏 良 明 印

農と福祉の連携によるシニア能力活用モデル事業実施要綱（平成23年11月21日付け23経営第2236号農林水産事務次官依命通知）第6に基づき、下記のとおり農と福祉の連携によるシニア能力活用モデル事業実施計画書を提出します。

記

1 事業の目的

本事業の対象となる石巻市仮設住宅開成団地及び近隣の仮設住宅団地は、市内の50%以上の罹災者住宅が集合しており、なかでも高齢者の居住者が開成団地だけでも、1,657名中453名、約27%の多数にのぼっており、引きこもりや孤立化が懸念されています。

このような状況にある仮設住宅の入居者が集い、また、楽しく活動できる場を確保するために、本事業により仮設住宅の近くに農園を設置し、長年農業に従事してきた経験豊かな農村高齢者の指導の下で、農作業を行う環境を整備するために実施します。

2 事業の内容

(1) 対象とする仮設住宅等の名称	(避難者入居戸数：981戸) 仮設開成第7～13団地及び仮設南境第1～6団地		
(2) 対象とする仮設住宅等の所在地	石巻市開成1番地ほか		
(3) 農園の所在地	石巻市大瓜字上台32の1及び同市大瓜字上台35		
(4) 農園の面積	2,326 m ²	(5) 栽培作物	トマト、なす、きゅうり、小松菜等
(6) ハウスの使用	有 無	(7) ハウスの面積	500 m ²
(8) 農園活動参加者数	約50名	(9) うち、仮設住宅等入居者数	40名
(10) 農作業指導者数	10名	(11) うち、農村高齢者数	5名
(12) 事業の実施体制	当NPO法人が中心となって、以下の組織と連携の上事業を運営する。 石巻市（農園運営監督、参加者募集広報掲載、収穫祭協力、仮設住宅集会所の使用の斡旋）、いしのまきNPOセンター（HPの運営、情報管理）、NPOいしのまき環境ネット（堆肥づくり、農園運営ノウハウ提供）、JAいしのまき（農作業指導者派遣）		

(13) 具体的な取組内容	
① 農園活動の企画・運営	福祉や農業の専門家の意見を踏まえて仮設住宅居住者が誰でも気軽に参加できる農作業計画を作成し、周辺住民を含めて広く参加者の募集を行うとともに、参加者が安心して農作業を行えるよう、農園管理者を2名配置する。(2月)
② 営農環境の整備	農地整備を行い、農園敷地内に廃材を利用して、500㎡程度のハウス1棟を設置する。栽培に必要な管理機を購入する。防風避け兼野生動物防御ネットを設置する。(2月)
③ 農園活動の実践	広報、および新聞で農園参加者の募集。栽培に必要な種苗、肥料、肥料材料葦・竹・魚粕・鶏糞の調達と肥料の生産。(2月) 農作業参加者名簿の作成、農園作業に対する希望調査、各自の農作業計画の策定。参加者全員に役割分担を与えて農作業を行う。(3月)
④ 農村高齢者等による農作業指導の実施	野菜別の栽培経験者よりなる農作業指導者の依頼と雇用、ローテーションを組んで、1日2名の体制で指導者を配置する。(2月～3月) 先進農家による野菜栽培の講習会、肥料づくり講習会、健康づくり講習会の実施。(3月)
⑤ 農園活動参加者及び農作業指導者の満足度等の把握	農作業の満足度をアンケート調査により把握し、その結果を踏まえ運営の改善に努める。(3月)
⑥ その他	参加者がそろって農園開所式を行う。(3月)

注1：事業実施地区が複数ある場合には、2について地区ごとにそれぞれ作成してください。

注2：(6)の欄は、農園活動におけるハウス使用の有無を選択してください。

注3：(12)の欄には、事業を実施する上での関係者の役割分担について記入してください。

注4：(13)①の欄には、活動計画の作成や農園の管理等、農園活動の企画・運営のために行う取組内容について記入してください。

注5：(13)②の欄には、農地の借上げ、ハウスの設置、栽培設備や農機具の整備等、営農環境を整備するために行う取組内容について記入してください。

注6：(13)③の欄には、生産資材(種苗費、肥料費、農薬費、動力光熱費等)の調達や農園活動の取組内容について記載してください。

注7：(13)④の欄には、農作業指導者の配置や先進農家による講習会の開催等、農園活動参加者への農業技術指導のために行う取組内容について記入してください。

注8：(13)⑤の欄には、農園活動参加者及び農作業指導者へのアンケート調査の実施等、参加者の満足度を把握するために行う取組内容について記入してください。

注9：(13)⑥の欄には、(13)①から⑤に記載した取組の他に予定している取組があればその内容について記入してください。

3 経費の配分

区 分	補助事業に 要する経費 (A+B)	負担区分		備 考
		国庫補助金 (A)	その他 (B)	
農と福祉の連携によるシ ニア能力活用モデル事業	円 141,000	円 141,000	円	消耗品費 トト、なす、きゅうり、小松菜等 野菜種苗 121 千円 クラス、バンジー苗 20 千円 旅費 外部講師宿泊費 6 千円×3 回=18 千円 謝金 外部講師招聘 20 千円×4 人 (回) 賃金 指導員 10 名×5 回×5 時間× 700 円=175 千円 農園測量、土づくり作業 2 名×15 日×5 時間×1 千円 =150 千円 開園事務 1 名×30 日×5 時間 ×1 千円=150 千円 委託費 トラクター作業 1 回=10 千円 HP作成 100 千円 HP維持 20 千円×2 か月= 40 千円 施設等整備費 肥料用竹藪カバー 120 千円 エンゲ農機具置き場、簡易トイレ 2 基 500 千円 草刈機、1 輪車、鍬、スコップ、野生 動物防護具等 410 千円 植織機使用料 8 日×10 千円= 80 千円 その他 参加者連絡費 120 千円 土地借用代 60 千円 会議費 (10 回) 50 千円
	80,000	80,000		
	475,000	475,000		
	150,000	150,000		
	1,110,000	1,110,000		
	230,000	230,000		
合 計	2,204,000	2,204,000		

4 事業完了予定年月日

平成 24 年 3 月 31 日

5 予算収支

(1) 収入の部

区 分	本年度予算額	前年度 予算額	比較増減		備 考
			増	減	
国庫補助金	2,204,000	0	2,204,000	0	
その他	0	0	0	0	
合 計	2,204,000	0	2,204,000	0	

(2) 支出の部

区 分	本年度予算額	前年度 予算額	比較増減		備 考
			増	減	
農と福祉の連携によるシニア能力活用モデル事業	2,204,000	0	2,204,000	0	
合 計	2,204,000	0	2,204,000	0	